青森市地域福祉計画推進事業

地区カルテ

（35　小柳第一地区）

２０２６

青森市社会福祉協議会

青森市福祉部

「地区カルテ」とは

この「地区カルテ」は、令和 6 年 11 月に策定した「青森市地域福祉計画・地域福祉活動計画」における施策の基本方向のひとつである「地域で支え合う環境づくり」における取組として、地区社会福祉協議会（以下、「地区社協」といいます。）ごとに、地域福祉に関する様々な情報を記載し、地域で活動する際に活用し、サービスや支援につなげていくためのもので、社会福祉法人青森市社会福祉協議会（以下、「市社協」といいます。）が青森市からの委託により整備を進めているものです。
本市の地区社協は、地域によっては市社協が生まれる前から存在し（地区分区）、現在では市全域に 38 の地区社協が地域の支え合い活動の中核組織として中心的な役割を担い、活動をしています。
各地域の福祉関係者の活動の際に継続的に活用できるよう整備を進めていきます。

地域での支え合いネットワークのイメージ

－　地域支え合い推進員がつなぐ 助け合いの手と手　－



目次

１　地域の概況 1
【対象】 1
【場所（概要）】 1
【面積】 1
【活動地域の地図（概要）】 1
２　地域の基礎情報 2
【地域の状況】 2
【高齢者】 3
【障がい者】 4
【子ども】 4
【避難行動要支援者】 5
３　地域福祉の担い手の情報 5
【地区社協】 5
【町（内）会】 5
【地区民生委員児童委員協議会】 5
【地域支え合い推進員（青森市社会福祉協議会）】 6
【地域包括支援センター】 6
【福祉活動を行うボランティア、ＮＰＯなどのかた】 7
【地域にある社会福祉施設等（社会福祉法人等）】別紙１参照 8
【地域にあるお医者さん】別紙２参照 １０
【学校】 １１
【地域にある警察・消防（消防団等）】 １２
【その他公共機関で各種相談を受け付けているところ】 １２
【活動する場所、つどう場所（地域内）】 １２
【生活・交通の利便性】 １４
４　地域での支え合い活動の情報 １５
５　地域の課題 ２１
６　地区カルテ管理 ２２
資料　施設等一覧 ２３
別紙１　社会福祉法人等 ２３
【社会福祉法人】 ２３
【高齢者関係】 ２３
【障がい関係】 ２４
【子ども関係】 ２５
別紙２　病院等 ２６

≪注釈≫

○カルテは令和８年４月１日時点の情報を記載し、作成過程において変更を把握している部分については、変更後の内容を記載しています。

○　地域の基礎情報等の表において、「住所地」と「地域内」という表記がありますが、違いは次のとおりです。

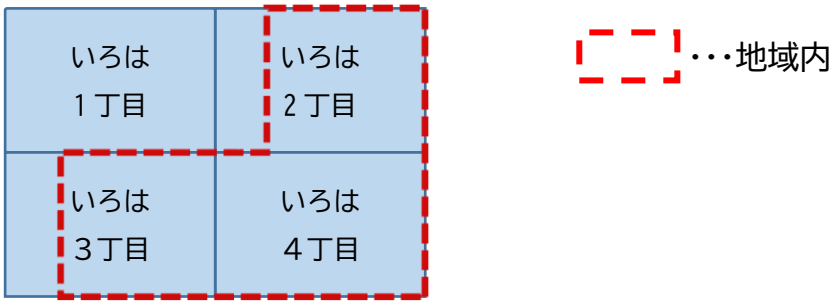
住所地：地区社協エリア（活動地域）が、例えば「いろは３丁目の一部」の場合、「いろは３丁目」にお住まいのかたを対象（近隣の地区社協エリアにお住まいのかたも含みます）とします。

地域内：地区社協エリアにお住まいのかたのみを対象とします。

例えば、「いろは地区社会福祉協議会」エリアが、下記の場所である場合･･･

場所　いろは２丁目の一部、いろは３丁目の一部、いろは４丁目

≪図示すると･･･≫



≪地区カルテの記載では･･･≫

住所地では、いろは２丁目、いろは３丁目、いろは４丁目の居住されているかたや施設等の全てを対象として集計や記載します。

地域内では、破線で囲まれた地域に限定した集計や記載をしています。

○　カルテには、集めきれていない地域の情報などで、空欄の箇所があります。今後も座談会等でお伺いした際に、地域の情報をいただいて記載をしていきます。

1　地域の概況

【対象】

小柳第一地区社会福祉協議会エリア（活動地域）

【場所（概要）】

小柳１丁目の一部、小柳２丁目の一部、小柳３丁目の一部、小柳４丁目の一部、小柳５丁目の一部、小柳６丁目の一部

【面積】

約 0.52 平方キロメートル

【活動地域の地図（概要）】



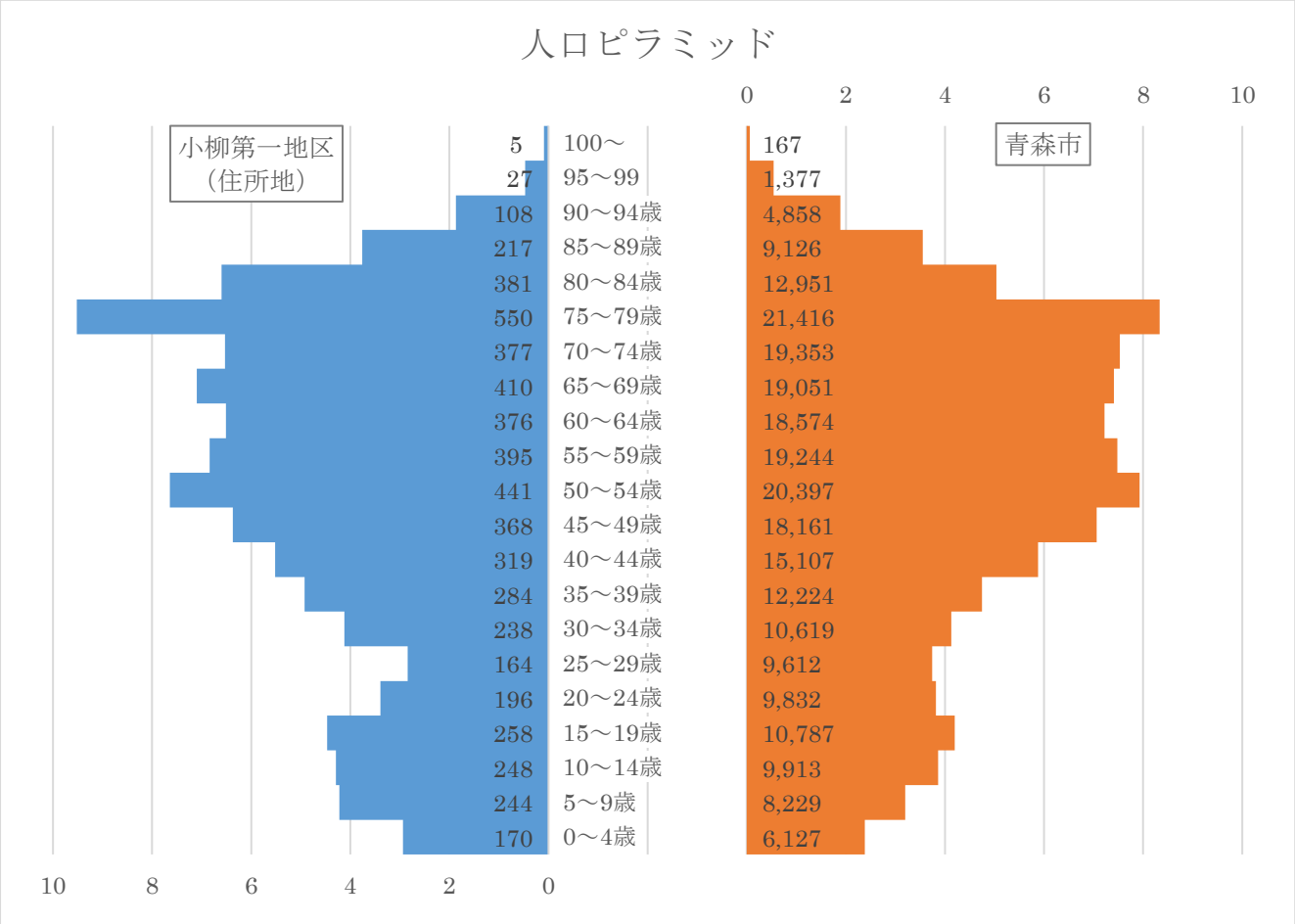
国土地理院の電子国土基本図（地図情報）に地区社協の活動地域（民生委員児童委員の活動地域を参考）を破線で追記して掲載

2　地域の基礎情報

【地域の状況】

項目		住所地※		青森市		
人口		5,776 人	100.00%	257,125 人	100.00%	市 HP（人口・世帯数等（住民基本台帳））
（内訳）	0～14 歳	662 人	11.46%	24,269 人	9.44%	
	15 歳～64 歳	3,039 人	52.61%	144,557 人	56.22%	
	65 歳以上（高齢化率）	2,075 人	35.92%	88,299 人	34.34%	
うち外国人数		20 人		1,570 人		
世帯数		2,964 世帯		135,580 世帯		

※町丁の居住者全てを対象（近隣の地区社協エリアの居住者も含む）としています。



注：グラフは各地区の総人口数に対する各年齢階級別人口数の割合（%）を示しています。

【高齢者】

項目	地域内	青森市	入手先
高齢者のみの世帯数（ひとり暮らしを除く）	108 世帯	2,442 世帯	高齢者支援課
ひとり暮らしの高齢者のみの世帯数	175 世帯	5,523 世帯	高齢者支援課

項目	住所地※	青森市	入手先
要介護認定者数	289 人	14,022 人	介護保険課
要支援認定者数	94 人	3,927 人	介護保険課
介護サービス利用者数（3 か月のうち 1 度でも利用したかた）	333 人	15,539 人	介護保険課

※町丁の居住者全てを対象（近隣の地区社協エリアの居住者も含む）としています。

・要介護リスク

　要介護リスクとは、運動機能の低下や認知機能の低下などによって、介護を必要とする状態となってしまう危険性のことです。下表は、令和 4 年度に調査した結果を基に、地区ごとの要介護リスクのある方の割合を青森市平均と比較して、低、並、高のいずれかで表しています。

項目	住所地※	入手先
虚弱リスク（市平均比較） 　生活が不活発になり、心身機能の早期低下などから、日常生活の一部に介助を要する状態となるおそれがある。	高	R4 年度青森市日常生活圏域ニーズ調査
運動リスク（市平均比較） 　足腰の筋力が衰えて、転倒などから寝たきり状態となるおそれがある。	高	R4 年度青森市日常生活圏域ニーズ調査
認知リスク（市平均比較） 　認知機能が低下して、物忘れや認知症となるおそれがある。	高	R4 年度青森市日常生活圏域ニーズ調査

※町丁の居住者全てを対象（近隣の地区社協エリアの居住者も含む）としています。

【障がい者】

項目	住所地※	青森市	入手先
障がい者手帳交付件数	379	18,004	障がい者支援課

※町丁の居住者全てを対象（近隣の地区社協エリアの居住者も含む）としています。

【子ども】

項目		住所地※	青森市	入手先
児童扶養手当を受給している家庭数		48	2,218	子育て支援課
放課後児童会	開催場所数(学区)（別紙１参照）	1	47	子育て支援課
	入会児童数	214 人	3,639 人	子育て支援課
地域にある認定こども園の入園児童数		54 人	3,445 人	子育て支援課
地域にある幼稚園の入園児童数		－	217 人	子育て支援課
地域にある保育所(園)の入所児童数（認可外を除く）		113 人	2,441 人	子育て支援課
地域にある小規模保育事業所の入園児童数		－	96 人	子育て支援課
学区の小学校の児童数		526 人	10,624 人	市 HP(令和８年度児童生徒数) ※学区の小学校(小柳小) ※学区の中学校(佃中、造道中)
	うち１年生（6～7 歳）	74 人	1,426 人	
	うち２年生（7～8 歳）	65 人	1,557 人	
	うち３年生（8～9 歳）	80 人	1,616 人	
	うち４年生（9～10 歳）	85 人	1,663 人	
	うち５年生（10～11 歳）	93 人	1,817 人	
	うち６年生（11～12 歳）	89 人	1,851 人	
	うち特別支援学級児童数	40 人	636 人	
学区の中学校の生徒数		820 人	5,835 人	
	うち１年生（12～13 歳）	252 人	1,812 人	
	うち２年生（13～14 歳）	267 人	1,834 人	
	うち３年生（14～15 歳）	266 人	1,940 人	
	うち特別支援学級生徒数	35 人	249 人	

※町丁の居住者全てを対象（近隣の地区社協エリアの居住者も含む）としています。

【避難行動要支援者】

項目	地域内	青森市	入手先
避難行動要支援者数	723 人	41,200 人	福祉政策課
情報提供同意者	145 人	6,357 人	福祉政策課

3　地域福祉の担い手の情報

【地区社協】

項目	内容	入手先
地区社協名	小柳第一地区社会福祉協議会	
地区社協を構成する団体	連合町会、地区民生委員児童委員協議会	座談会①
会長	船水　一正　さん	市社協
兼務状況		
事務局長	林　洋子　さん	市社協
兼務状況	主任児童委員	
地区社協役員数	6 名	座談会①

【町（内）会】

項目	内容	入手先
連合町会名	東部第十一区連合町会	
会長名	松本　勝義　さん	市民協働推進課
兼務状況	地区連合町会長、鴨泊町会長	市民協働推進課
役員数	6 名	座談会①
構成する町会	6 町会 小柳、県営唐橋、鴨泊、鴨泊団地、袈懸、桂	市民協働推進課

【地区民生委員児童委員協議会】

項目	内容	入手先
団体名	小柳第一地区民生委員児童委員協議会	
会長名	木村　一　さん	市社協
兼務状況		

項目	地域内	青森市	入手先
民生委員・児童委員数	6 人	518 人	市社協
主任児童委員数	1 人	57 人	市社協

【地域支え合い推進員（青森市社会福祉協議会）】

担当者名	主担当　小　野　早　苗 副担当　佐　藤　綾　香	
連絡先	〒030-0802 青森県青森市本町４丁目 1-3 青森市福祉増進センター（しあわせプラザ）内	
	電話	０１７－７２３－１３４０
	ファクシミリ	０１７－７７７－０４５８

【地域包括支援センター】

名称	青森市東青森地域包括支援センター	
所在地	浜館６丁目 4-5	
担当地域	小柳　ほか	
連絡先	電話	０１７－７６５－３３５１
備考		

【福祉活動を行うボランティア、ＮＰＯなどのかた】

・個人

項目	住所地※	青森市	入手先
地域福祉サポーター数	27 人	1,854 人	福祉政策課
身体障がい者相談員数	0 人	16 人	障がい者支援課
知的障がい者相談員数	1 人	8 人	障がい者支援課
子育て応援隊数	0 人	11 人	あおもり親子はぐくみプラザ
高齢者相談協力員数	8 人	611 人	高齢者支援課
市民後見人登録簿登録者数	0 人	15 人	高齢者支援課
キャラバンメイト数	2 人	249 人	高齢者支援課
認知症サポーター数	227 人	24,851 人	高齢者支援課
ゲートキーパー養成講座修了者数	13 人	451 人	保健予防課

※町丁の居住者全てを対象（近隣の地区社協エリアの居住者も含む）としています。

項目	地域内	青森市	入手先
健康づくりリーダー数	4 人	206 人	健康づくり推進課
健康づくりサポーター数	2 人	124 人	健康づくり推進課
食生活改善推進員数	3 人	92 人	健康づくり推進課

・老人クラブ

項目	地域内	青森市	入手先
老人クラブ数	－	105 団体	高齢者支援課
老人クラブ加入者数	－	2,523 人	高齢者支援課

項目	内容	入手先
老人クラブ名	－	高齢者支援課

・地域活動団体（NPO、企業、赤十字奉仕団）など

項目	入手先
なし	座談会①

・そのほか

項目	入手先
なし	座談会①

【地域にある社会福祉施設等（社会福祉法人等）】別紙１参照

・社会福祉法人

項目	住所地※	入手先
社会福祉法人 　社会福祉事業を行うことを目的として社会福祉法の定めるところにより設立された法人です。	2	健康福祉要覧 （指導監査課）

※町丁の施設等の全てを対象（近隣の地区社協エリアの施設等も含む）としています。

・高齢者関係

項目	住所地※	入手先
在宅介護支援センター（地域包括支援センターの協力機関） 　地域の老人の福祉に関する各般の問題につき、老人、その者を現に養護する者、地域住民その他の者からの相談に応じ、必要な助言を行うとともに、主として居宅において介護を受ける老人又はその者を現に養護する者と市町村、老人居宅生活支援事業を行う者、老人福祉施設、医療施設、老人クラブその他老人の福祉を増進することを目的とする事業を行う者等との連絡調整その他の厚生労働省令で定める援助を総合的に行うことを目的とする施設です。	1	健康福祉要覧 （高齢者支援課）
デイサービスセンター（要支援・要介護認定を受けている方） 　要介護状態にある高齢者等が自宅で能力に応じた自立した生活が営めるように、入浴・排せつ・食事等の介護、生活等についての相談・助言、健康状態の確認等の日常の生活と機能訓練を提供する施設です。	3	健康福祉要覧 （介護保険課）
居宅介護支援事業者 　介護を必要とするかたが、居宅サービスや必要な保健医療・福祉サービスを適切に利用するために、居宅サービス計画（ケアプラン）を作成・提供する事業者です。	4	健康福祉要覧 （介護保険課）
グループホーム 　認知症の状態にある在宅の要介護等認定者を対象に、小規模住宅において共同生活を営み、家庭的な環境のもとで入浴・排せつ・食事等の介護、日常生活上の世話及び機能訓練を行う施設です。	1	健康福祉要覧 （介護保険課）

項目	住所地※	入手先
サービス付き高齢者向け住宅 　高齢者に状況把握サービス、生活相談サービスその他の高齢者が日常生活を営むために必要な福祉サービスを提供する賃貸住宅です。	1	健康福祉要覧 （介護保険課）

※町丁の施設等の全てを対象（近隣の地区社協エリアの施設等も含む）としています。

・障がい関係

項目	住所地※	入手先
居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護 　居宅介護は、障がいのあるかたや難病に罹患しているかた等に対して、自宅において入浴、排せつ、食事の介助等を行います。重度訪問介護は、重度の障がいや難病等により、常に介護が必要なかたに対して、自宅において、入浴、排せつ、食事の介助、外出時における移動支援等を行います。	5	健康福祉要覧 （障がい者支援課）
就労継続支援Ａ型（雇用型） 　障がいのあるかたや難病に罹患しているかたで、通常の事業所で働くことが困難なかたに対して、雇用契約により、就労や生産活動その他の活動の機会の提供、知識や能力の向上のための訓練を行います。	1	健康福祉要覧 （障がい者支援課）

※町丁の施設等の全てを対象（近隣の地区社協エリアの施設等も含む）としています。

・子ども関係

項目	住所地※	入手先
認定こども園 　幼稚園と保育所の両方の機能をあわせ持つ施設です。	1	健康福祉要覧 （子育て支援課）
保育所（園） 　保護者の就労又は病気等の理由により保育を必要とする児童を保護者に代わって預かり、保育する施設です。	2	健康福祉要覧 （子育て支援課）

※町丁の施設等の全てを対象（近隣の地区社協エリアの施設等も含む）としています。

【地域にあるお医者さん】別紙２参照

地域の声	入手先
結構ある。すごく便利なところになっている。	座談会①

・一覧　（別紙２参照）

項目		住所地※	入手先
病院 医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所であって、患者 20 人以上の入院施設を有するものです。		0	県 HP（青森県健康福祉関係施設名簿）
一般診療所 医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所（歯科医業のみは除く）であって、患者の入院施設を有しないもの又は患者 19 人以下の入院施設を有するものです。		3	市 HP （青森市一般診療所・歯科診療所一覧）
在宅医療 住み慣れた自宅などに医師などの専門職が訪れて行なう在宅医療	訪問診療 疾病や傷病のため通院が困難な方に対し、医師が、あらかじめ診療の計画を立て、患者さんの同意を得て定期的に患者さんの自宅などに赴いて行う診療	0	青森県立中央病院 HP （在宅緩和ケアマップ）
	往診（24 時間対応） 医師が、診療上必要があると判断したとき、予定外に患者さんの自宅などに赴いて行う診療	0	青森県立中央病院 HP （在宅緩和ケアマップ）
歯科診療所 歯科医師が歯科医業を行う場所であって、患者の入院施設を有しないもの又は患者 19 人以下の入院施設を有するものです。		2	市 HP（青森市一般診療所・歯科診療所一覧）

※町丁の施設等の全てを対象（近隣の地区社協エリアの施設等も含む）としています。

【学校】

・小学校

学校名	所在地	電話
青森市立小柳小学校　（学区）	小柳 4 丁目 6-1	741-1285

・中学校

学校名	所在地	電話
青森市立佃中学校　　（学区）	中佃 2 丁目 7-1	742-4251
青森市立造道中学校　（学区）	岡造道 2 丁目 14-1	741-3413

小・中学校の学区については、「青森市立小学校及び中学校の就学に関する規則」及び座談会での情報を参考に記載しました。

・高校・大学、専修学校等　なし

入手先：市 HP（青森市内その他各種学校、令和 5 度学校基本調査）

【地域にある警察・消防（消防団等）】

・警察

名称	所在地	電話	入手先
浪打交番 （最寄りの交番）	合浦 2 丁目 102-9	741-3222	県警察 HP(交番・駐在所)
つくだ交番 （最寄りの交番）	南佃 2 丁目 1-1	742-4320	

・消防

名称	所在地	電話	入手先
－	－		市 HP(公共施設一覧表(消防))

・消防団

名称	管轄区域	入手先
青森市青森消防団 浜館分団	小柳　ほか	市 HP（青森市消防団の組織に関する規則）
青森市青森消防団 浜館分団第 5 班		第一次カルテ説明会

【その他公共機関で各種相談を受け付けているところ】

・支所等　なし

【活動する場所、つどう場所（地域内）】

・福祉館

名称	所在地	電話	入手先
ほろがけ福祉館	小柳 6 丁目 2-7	742-8165	市 HP(公共施設一覧表(福祉))

・児童遊園

名称	所在地	入手先
袰懸児童遊園	小柳 1 丁目 3 内	市 HP (公共施設一覧表(福祉＞児童館等))
袰懸第二児童遊園	小柳 6 丁目 2 内	

・ちびっこ広場　なし

・社会教育施設

名称	所在地	入手先
中央市民センター小柳分館	小柳 3 丁目 3-5	市 HP(公共施設一覧表(社会教育＞中央市民センター))

・文化施設　なし

・スポーツ施設　なし

・公園

名称	所在地	入手先
鴨泊公園	小柳 2 丁目 53-31	市 HP(公共施設一覧表(公園＞都市公園))
小柳緑地	小柳 4 丁目 132-1 外	

・市民館　なし

・児童館　なし

・産業施設　なし

・その他

地域の声	入手先
ほとんど小柳分館を使っている。	座談会①
ラジオ体操は小柳緑地公園で行っている。	座談会①
各町会毎にラジオ体操を実施している。民生委員は人数を確認している	地区訪問時

【生活・交通の利便性】

・普段買い物をする場所

地域の声	入手先
スーパーはたくさんある。	座談会①
・県営住宅にコープの移動販売車が毎週水曜日来ている。 ・函館牛乳も来ている。 ・佃の生協は 2,000 円以上買うと配達してくれる。ポイント 10 倍の時は買う人が多く、重いもの・大きいものを買う人が多い。 ・バスに乗ってラセラまで買い物に行く人もいる	民児協定例会

・交通機関

地域の声	入手先
市営バスは本数が少ない。バスがなければ、浪打まで 1 キロくらい歩かないといけない。	座談会①
小柳通りのバスが午後 2 時で終わり。平日で 6 本、休日で 4 本しか走っていない。国道まで 1.2 キロあるから、循環バスなどにならないものか。	座談会①
電車は遅れることが無いので、急いでいる時や、浅虫に行くときは利用する。時間通りに来るので使っている人が多い。	地区訪問時
高齢者はバスを使っている人が多い。100 円で乗れるから	
バス停が多いので、少しの距離でも使う	

4　地域での支え合い活動の情報

・地域活動①

項目	内容	入手先
名称	民生委員・児童委員の活動	福祉政策課
活動団体	小柳第一地区民生委員児童委員協議会	福祉政策課
ｷｰﾊﾟｰｿﾝ	各地区の民生委員・児童委員	福祉政策課
活動内容	＜高齢者関連＞ 高齢者への見守り活動、安否確認 避難行動要支援者への制度案内 ＜障がい者関連＞ 特別児童扶養手当（別居監護申立書）への確認欄への記載 状況確認依頼書への記載（生計同一の確認） ＜子ども関連＞ 児童扶養手当の申請・継続受給のための実態調査 児童手当の父母等受給資格者と児童の同居（別居）の調査 認定こども園、保育所（園）、放課後児童会等の利用手続の際、保護者の就労形態が農業、漁業、内職等の方の就営状況の確認 虐待通告があった際の対象世帯の情報確認、児童世帯の見守り 母子父子寡婦福祉資金の貸付申請者がひとり親家庭等であること及び子を監護養育していることを児童扶養手当の証書等により確認できない場合の確認 ＜生活保護関連＞ 生活困窮の相談を受けた際の生活保護相談窓口へのつなぎ 生活保護申請世帯に関する情報提供 ＜その他＞ 市営住宅申込の方が無職の証明書を有しない場合の状況確認	福祉政策課
利用方法		
活動範囲	配置された民生委員・児童委員が受け持つ地区	福祉政策課
利用人数等	地区の方	福祉政策課
備考		

・地域活動②

項目	内容	入手先
名称	福祉安心電話サービス事業	市社協
活動団体	小柳第一地区社協	市社協
ｷｰﾊﾟｰｿﾝ		
活動内容	在宅生活をしている高齢者や障がい者の方々の不安を解消するため、自宅電話に専用機器、台所等に火災報知機を付設・設置し、緊急通報や相談に 24 時間体制で対応する。 また、毎週 1 回、市社協が設置したかたへ様子をお伺いするため電話している。 緊急時には、協力員が設置者宅に駆け付け、状況確認等を行う。対象要件あり	市社協
利用方法	地域を担当する地域包括支援センター又は市社協へ問い合わせ	市社協
活動範囲	地区社協単位	市社協
利用人数等	2 世帯、協力員 6 名	市社協
備考		

・地域活動③

項目	内容	入手先
名称	ほのぼのコミュニティ 21 推進事業	市社協
活動団体	小柳第一地区社協	市社協
ｷｰﾊﾟｰｿﾝ		
活動内容	住民（協力員）の編成するグループ（3 名程度で 1 グループを編成）が、ひとり暮らし高齢者世帯など地域とのつながりが必要と認められる世帯を定期的（週 1,2 回程度）に訪問し、声掛け、話し相手、連絡、通報などニーズ、要望にあわせた援助活動を行う。対象要件あり	市社協
利用方法	地区社協が調査などにより対象となるかたを選ぶ。	市社協
活動範囲	地区社協単位	市社協
利用人数等	5 世帯、協力員 9 人	市社協
備考		

・地域活動④

項目	内容	入手先
名称	こころの縁側づくり事業	市社協
活動団体	小柳第一地区社協	
ｷｰﾊﾟｰｿﾝ		
活動内容	地域に交流の場（サロン）をつくり、生きがいや仲間づくりを進め、閉じこもり防止や認知症、寝たきりの予防を図る。	
	いきいきサロン小柳《第 2 日曜日》 会場：中央市民センター小柳分館 ①茶話会（お茶菓子を囲んでの会話） ②健康体操（介護予防のための簡単な運動） ③健康相談（血圧測定や介護予防の講話寸劇など） ④歌（童謡・民謡などの合唱、カラオケなど） ⑤レクリエーション(脳トレなど) ⑥手芸作品を作る ⑦ボランティア団体などによる出前講演や講話 ⑧その他（宅配業者による試食会など） 	
利用方法		
活動範囲	地区社協単位（1 か所）	
利用人数等	開催回数 12 回、参加者 257 名	
備考	令和 3 年・4 年度は感染対策を取りながら実施	

・地域活動⑤

項目	内容	入手先
名称	長命会　（ひとり暮らし高齢者給食サービス事業）	市社協
活動団体	小柳第一地区社協	
ｷｰﾊﾟｰｿﾝ	地区社協役員・民生委員	
活動内容	日頃社会との交流の少ないひとり暮らし高齢者を対象とし、地区社会福祉協議会を単位として給食会や茶話会を実施し、仲間づくりや生きがいづくりを行い、地域でいつまでもいきいき暮らせるように交流するとともに、地区社協の活性化と地域のボランティア発掘を図って、相互の親睦と交流を深め、ひとり暮らし高齢者の安否確認も同時に行う。	
利用方法	地区社会福祉協議会及び地区民生委員児童委員協議会に申込む	
活動範囲	地区社協単位	
利用人数等	登録者　50 名、協力員　7 名	
備考	コロナ禍 R2～R5 配達	地区訪問時
	冬期間(1 月 2 月)は休会	地区訪問時

	気温が高くなる時期は、中央市民センター小柳分館にエアコンが無いので、お弁当ではなく、お菓子や日持ちするものに変更して配布した 	

・地域活動⑥

項目	内容	入手先
名称	福祉の雪対策事業	市社協
活動団体	小柳第一地区社協	
ｷｰﾊﾟｰｿﾝ		
活動内容	高齢者等が居住している自宅の間口除雪を地区社会福祉協議会ごとに募集したボランティアにより行う事業　対象要件あり	
利用方法	地区社会福祉協議会及び地区民生委員児童委員協議会に申込む	
活動範囲	地区社協単位	
利用人数等	8 世帯、協力員 9 名	
備考		

・地域活動⑦

項目	内容	入手先
名称	芸能奉納	座談会①
活動団体	連合町会	座談会①
ｷｰﾊﾟｰｿﾝ		
活動内容	稲荷神社で奉納として芸能大会を行う。	座談会①
利用方法		
活動範囲		
利用人数等		
備考	盆踊りなどを行っていたが、携わる人も少なくなり、またコロナ禍により、今は決められた人だけで開催している。	

・地域活動⑧

項目	内容	入手先
名称	クリーン作戦	座談会①
活動団体	各町会	座談会①
ｷｰﾊﾟｰｿﾝ		
活動内容	町会主体で実施。造道中学校のクリーン作戦にも毎年参加。	座談会①
利用方法		
活動範囲	小柳地区	座談会①
利用人数等	クリーン作戦	座談会①
備考		

・地域活動⑨

項目	内容	入手先
名称	県営唐橋町会　主催　給食会	地区訪問時
活動団体	県営唐橋町会	
ｷｰﾊﾟｰｿﾝ	町会関係者	
活動内容	64 歳～　集まりお弁当を皆で食べ交流を深めている	
利用方法		
活動範囲	県営住宅　入居者ほか	
利用人数等	約 40 名	
備考	R5.6.18～久しぶりに活動が再開される。 それまではコロナ禍により休会していた。	地区訪問時
	6 月と 9 月(敬老会)は豪華なお弁当が出る カラオケも実施する	地区訪問時

・地域活動⑩

項目	内容	入手先
名称	袈懸町会　集いの場 1010(イチマルイチマル)	地区訪問時
活動団体	袈懸町会	
ｷｰﾊﾟｰｿﾝ		
活動内容	毎月計画を立て内容を実施、茶話会なども実施	
利用方法		
活動範囲	袈懸町会内	
利用人数等	30～40 名参加する	
備考	令和 6 年 5 月 10 日 1 回目の活動 親しみやすく、また開催日を覚えやすくするために『毎月 10 日の 10 時から』名称を 1010(イチマルイチマル)にしている 令和 7 年 7 月 9 日袈懸団地町会で作成している金魚ねぶたを作成した 	

5　地域の課題

・困っていること（問題）、やりたいこと（課題）

	項目	問題・課題としてあげた経緯（いつ、どのように把握したか）
1		
2		
3		
4		
5		

・問題や課題に対する具体策の提案

	コーディネートの方針（新たに望まれる活動や既存活動の改善点など）
1	
2	
3	
4	
5	

・地域支え合い会議開催履歴

1	議　題	支え合い会議と推進員について、事例紹介
	開催日	R6.2.9
	場　所	中央市民センター小柳分館
	参集メンバー	地区社協会長・事務局、地区民生委員、市社協

・地域の声

① まず何をやればいいのか。やるとすればいろんなことがある。全部を一緒にやるというわけにもいかない。最初としては基本的なもの。何が目的かは分かっているけれど、しからば何をやるかということを考えて、模索しているところである。そのため各町会から実行委員を 1 人でも、2 人でも。そしてセッション能力のある町会の方を 2 人くらい入れて前向きに進めていきたいと思っている。（座談会①）

② 鴨泊団地は昭和 40 年代に分譲された所で、居住をした年代が同じくらいなので、皆高齢化してきた。225 世帯のうち、100 人以上が後期高齢者になっていた。高齢者の方だけで、市内に兄弟もいない。町会で除排雪を頼まれる方も 75 歳を過ぎていて、そろそろ大変な事態になりつつある。（座談会①）

6　地区カルテ管理

・記録

	内容	日付	時間	備考
1	作成	R7.9		
2	更新	R8.10		

資料　施設等一覧

別紙１　社会福祉法人等

【社会福祉法人】

法人名	理事長	事務所所在地	電話	施設名
均生会	山口　均	小柳 2 丁目 8-2	741-5888	小柳保育園
明恵会	櫛引　均	小柳 1 丁目 17-18	765-1533	デイサービスセンター ふれあい　ほか

【高齢者関係】

・在宅介護支援センター(地域包括支援センターの協力機関)

施設名	経営主体	所在地	電話
ふれあい	(社福)明恵会	小柳 1 丁目 17-18	744-1422

・デイサービスセンター（要支援・要介護認定を受けている方）

施設名	経営主体	所在地	電話
ふれあい	(社福)明恵会	小柳 1 丁目 17-18	765-1533
さくら	(合同)さくら	小柳 1 丁目 18-11	752-8350
遊楽苑	(株)遊楽苑	小柳 3 丁目 6-12	772-9981

・居宅介護支援事業者

施設名	経営主体	所在地	電話
居宅介護支援事業所 ふれあい	(社福)明恵会	小柳 1 丁目 17-18	744-1422
後見事務所のあ	(合同)ぶらいと	小柳 3 丁目 7-32　Kハイツ 105 号	752-9708
居宅ケアサークル	(株)ケアサークル	小柳 1 丁目 17-21	752-1272
居宅介護支援事業所 ぬくもり	(合同)ぬくもり	小柳 6 丁目 24-4　C ハウス 59-102 号	718-7633

・グループホーム

施設名	経営主体	所在地	電話
ふれあい	(社福)明恵会	小柳 1 丁目 17-17	765-5177

・サービス付き高齢者向け住宅

施設名	経営主体	所在地	電話
シニアパンション 青森・小柳	(NPO 法人)ラ・シャリテ	小柳 3 丁目 6-4	752-6899

【障がい関係】

・居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護

施設名	経営主体	所在地	電話
ヘルパー派遣センター 派遣結っこ	(合同)ののとり	小柳 1 丁目 13-28	765-2886
ヘルパーステーション 幸の里	(株)丸正	小柳 1 丁目 17-11 Lumino 小柳 201 号室	762-7785
ヘルパーステーション めりい	(株)ハッピーフィールド	小柳 3 丁目 7-14	742-5848
ヘルパーステーション ラポール	株式会社ラポール・ライブ	小柳 5 丁目 17-8-106	763-0039
訪問介護事業所うの	(有)ケアライン	小柳 5 丁目 19-5 東東ハウス 202 号	718-8074

・就労継続支援Ａ型（雇用型）

施設名	経営主体	所在地	電話
就労継続支援Ａ型事業所 恵の里	(NPO 法人)恵の里	小柳 2 丁目 1-4	743-8730

【子ども関係】

・放課後児童会

対象小学校	児童会名	開設場所	所在地	電話
小柳小	小柳	小柳小学校地域連携棟 2 階	小柳 4 丁目 6-1	090-5182-6737 090-5182-6738

・認定こども園

施設名	経営主体	所在地	電話
認定こども園青森第一うとう幼稚園	(学)青森うとう学園	小柳 6 丁目 11-12	743-2027

・保育所（園）

施設名	経営主体	所在地	電話
小柳保育園	(社福)均生会	小柳 2 丁目 8-2	741-5888
青森第三なかよし保育園	(社福）桐紫会	小柳 3 丁目 15-1	741-7722

別紙２　病院等

・病院　なし

・一般診療所

施設名	所在地	電話	開設者	在宅医療
小松整形外科スポーツクリニック	小柳３丁目 1-1	763-5917	医療法人尚武会	
千代谷皮膚科	小柳６丁目 4-22	742-7700	千代谷　成史	
永井耳鼻咽喉科クリニック	小柳６丁目 19-15	741-8733	永井　政男	

・歯科診療所

施設名	所在地	電話	開設者
さかがみ歯科クリニック	小柳６丁目 18-3	743-8110	坂上　雅彦
若井歯科医院	小柳３丁目 15-8	741-1470	若井　浩